



第40回例会報告(4月16日)

【出席報告】

・会員数	54名	・出席数	27名	・欠席数	27名
・当日出席率	58.13%	・前々回修正出席率	100%		18回目
<欠席会員> 原(竜)、飯、伊藤、菅、冠、近藤(正)、久米、松木、松田、光藤、村上(修)、村上(裕)、大澤、竹田、渡邊(一)、渡邊(道)、矢野、吉武					
〔免除会員〕 青野、原(真)、原田、門田、松本、宮本、村上(敬)、高木、坂本					
<4/2欠席補填> (4/6今治北) 平井、飯、松木、越智(務)、吉田、吉武					
(4/7今治南) 檜垣(巧)、松田、竹田、渡邊(一)、渡辺(易)					

会長報告・4月11、12日に高松で開催されました地区大会に出席しました。今治RCは、昨年度出席優秀クラブ8位で記念の楯を頂きました。

・村上裕一ロータリー財団委員長のポール・ハリス・フェロー感謝状を、地区大会で重松幹事が代理で頂きました。

・国際ロータリー日本事務局よりポール・ハリス・フェロー感謝状が、原竜也会員、小堀陽一郎会員、矢野暢生会員に届きました。

幹事報告・次週4月23日(木)は、次年度の会長、副会長、幹事、SAAによる例会運営となります。よろしく願いいたします。

親睦活動委員会報告・ゴルフ同好会より第4回今治RCゴルフコンペのご案内：4月19日(日)北条CCにて開催。10時13分スタート。

2008 - 09年度 地区大会報告 4月11日(土)~4月12日(日)於：高松

重松宗孝幹事(RI会長代理ご夫婦歓迎晩餐会報告)：パストガバナー飯忠悟ご夫妻と共に参加して参りました。台湾の朱秋龍RI会長代理ご夫妻、アメリカ第7470地区、韓国のクラブと、国際豊かな華やかなものでした。檜垣圭之介会長(会長幹事協議会報告)：西村栄時パストガバナーによる講演「ロータリーにルネッサンスを」があり、その中で、13万人いた我が国の会員数が、現在9万6000名に減少。そんな中、当地区は会員純増数102名と全国34地区中トップであると述べられた。また、3年未満の退会者が多く、新入会員への温かいフォローの必要性を述べられました。近藤浩朗会員(本会議第1日目報告)：朱秋龍RI会長代理は、挨拶の中で、新世代の青少年達に、もっと広い国際的視野を、社会奉仕のチャンスを与え、その重要性を述べられた。又、長期青少年交換学生紹介では、現在土佐女子高校に在学中のキャスリン・サラモンさんの堪能な日本語と、何事にも積極的にトライする姿に感銘を受けました。又、元長期青少年交流学生のジョアンナ・ストラットンさんは国連大学にて「より平和・公平な持続可能な社会の実現」の為、努力されておられるとの事。「未来ある若者、子供たちに夢を実現する」というロータリーの意義を再確認させて頂きました。尾越優会員(深川純一氏講演報告)：「永遠の課題・職業倫理」と題し講演され、渡辺和子さんのお話をされました。修道院で、配膳をしていた時、年長の修道女が「何を考えながら仕事をしていますか」と。「別に何も」と答えると「あなたは時間を無駄にしています」「やがて席に着く人のために、お幸せにと祈りながら、皿を置いていたらどうですか」と。それは、愛をこめて生きるということでした。職業に奉仕の心(愛)をささげるロータリーと通ずるもので、ロータリー運動は倫理運動であると述べられました。阿部真弓会員(本会議第2日目報告)：各表彰等の行事のあと、宮本亜門氏の講演「違うから面白い、違わないから素晴らしい」がありました。巧みな話術で、観衆を魅了されました。引き籠もりの高校時代に出会った慶応病院医師の「君の話はおもしろい」の言葉で、違うから面白いと立ち直り、そして、ミュージカルの舞台上で成功をされました。又、お父様、お母様とのエピソード、沖縄文化の逸話と盛りだくさんな講演内容でした。

<ビジター> 今治北RC 森田 博様 <瓦製造>

次回例会(4月23日)

【雑誌広報IT委員会アワー】

<会員誕生祝> 尾越 優氏(4/25) 金森節生氏(4/29) 渡辺易廣氏(5/2) 門田精二氏(5/5)

<夫人誕生祝> 矢野暢生氏(4/24) 松田秀昭氏(4/21) 近藤正人氏(4/27) 伊藤良臣氏(5/1)
西信正男氏(5/4)

<入会記念祝> 原田政一氏(4/26) 村上敬朋氏(5/1)

<結婚記念祝> 渡邊一志氏(4/28) 尾越 優氏(5/10)

[健寿司]